

警察署協議会議事概要

協議会名	神奈川県港北警察署協議会
日 時	令和5年4月18日（火）午後2時から午後4時10分までの間
場 所	神奈川県港北警察署
出席者	<p>1 警察署協議会側 岡田純子 土橋健児 天野康代 梅 信子 金子清隆 鈴木 正 田村 隆 千葉七枝 寺岡淳子 棚島健司 八重樫道晴 計11人</p> <p>2 警察署側 署長 加藤秋人 副署長 嶋下昭宏 地域担当次長 嶋川岳大 刑事兼生活安全担当次長 渡邊智仁 警備担当次長 渡邊和重 警務課長 宮田晃 生活安全課長 高橋敏行 刑事第一課長 富田真之介 刑事第二課長 吉田 慎 交通課長 下田憲司 計10人</p>
議事要旨	警察署協議会からの答申等に対する措置結果の説明
	「体感治安の向上」について
	1 答申
	(1) 制服を見せる・声を掛ける活動を増やして、安心感を高める。
	(2) キャンペーンなどの情報発信を増やす。
	(3) 現在推進している活動を引き続き継続し、関係機関とも連携を強化する。
	2 措置結果
(1) 新横浜線の新駅や多数の人が集まると予想されるイベントにおいて警戒を実施、自治会員と町内の合同パトロール、児童の通学時における見守り活動等を実施し制服警察官を見せて安心感を高めた。	
(2) 大規模商業施設や駅前において各課合同キャンペーンを実施し、防犯対策やヘルメット着用の努力義務化、多発している自転車盗の被害防止について情報を発信した。さらに、小中学校において社会科授業の一環として警察の仕事の説明や防犯教室を実施し、体感治安の向上に努めた。	
(3) 特殊詐欺等の被害を未然に防ぐ等警察活動に協力していただいた金融機関やコンビニエンスストア等に対し、感謝状を贈呈するとともに更なる協力を依頼した。 交番連絡協議会を計画・実施し、自治会などと連携の強化を図っていく。	
諮問	
「G7広島サミット開催に向けた諸対策」について	
答申	
1 サミット開催を知らない人が多いようなので、多様な情報発信をしてはどうか。	
2 防犯カメラの新型設置促進などの防犯対策を強化してはどうか。	
3 見せる警戒を継続強化する。	
4 一般人への自己防衛対策など啓蒙・周知取組を強化してはどうか。	
業務説明	
令和5年1月から3月までの業務推進結果と令和5年4月から6月までの業務推進重点について説明を行った。	